

希 望 坂 (北中だより)

第3号 令和6年7月8日

みやき町立北茂安中学校

校長 古賀 健司

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashigeyasu-j/>



学校教育目標



「夢や目標をもち

チャレンジ精神と思いやりの心に
満ちあふれた生徒の育成」

◇中学校総合体育大会及び吹奏楽コンクール推戴式◇

6月20日(木)、選手推戴式を行いました。男子バスケットボール部主将の木下颯太さんの選手宣誓に続いて、各部動代表が誓いの言葉を述べ、校歌を歌いながら生徒全員で健闘を誓い合いました。

大人になったとき、大事な場面で求められるのは‘本気’です。本気で頑張ってきた相手、本気で頑張る仲間と、本気で向き合うなかでこそ、社会で生きていくために必要な能力や信頼をつかむことができると思います。

最後の大会を価値ある瞬間とするために、しっかりと心構えをつくることができました。本番でも北中生ならではの素晴らしい‘本気’に期待しています。



◇三養基・神埼地区中学校総合体育大会◇

6月29日(土)、30日(日)に、地区中学校総合体育大会が行われました。今年も「北茂安中の生徒は礼儀が素晴らしいですね」との言葉を何度もいただき、とてもうれしい気持ちになりました。どの選手も最後の最後まであきらめない素晴らしい試合ばかりで、応援にも力が入りました。(敬称略)

剣道男子(団体)	2位(県大会出場)	剣道女子(団体)※みやき中	2位(県大会出場)
卓球男子(団体)	予選リーグ惜敗	卓球女子(団体)	2位(県大会出場)
バスケットボール男子	2位(県大会出場)	バスケットボール女子	3位
サッカー	3位	バレーボール女子	2位
野球	3位 ※北茂安・中原		
剣道男子	【1位】〇〇〇〇(県大会出場) 【6位】〇〇〇〇(県大会出場) 【8位】〇〇〇〇(県大会出場)		

◇躑(しつけ)◇

私は28歳のとき胃がんで胃を全摘出しています。そのこともあって、当時から5年後も自分が生きているという実感がなく過ごしてきました(それから30年以上が経ってしまいました…)

そのこともあってか、自分が生きている間に子どもに一番伝えたいことは何だろうと考えたことがあります。思い浮かんだのは「**あなたたちが生まれてきてくれて、私は幸せだった。**」でした。その思いは今でも変わりません。子どもたちがいたからこそできた思い出や感動が無数にあり、子どもたちがいなかった人生というのは想像できません。

しかし、子どもたちの将来を考えたとき、どうしてもこうあってほしいという願いがありました。それは「**‘ありがとう’と‘ごめんなさい’が言える人になってほしい。**」です。



私は生徒指導を20年間以上担当していて、社会で不適応を起こす(大人が信じられない)多くの生徒と向き合ってきました。その生徒たちの口からなかなか出てこないのが、この2つの言葉でした。

そういった状況の子たちがこちらに向ける視線は陰しく、その場にいるだけで息が詰まります。しかし、それぞれの思いを理解しようと接し続けると、こちらに向ける目つきが穏やかになり、「ありがとう」の言葉が聞けたときには、飛び上がりたくなるくらいうれしい気持ちになったものです。

そんな理由もあってか、「ありがとう」が言えない自分の子どもが幸せになるとは思えませんでした。そして次のように考えるようになりました。



子どもの人生の中で、親が直接何かしてあげられる時間は、わずかしかない。これから社会に出て、自分(親)が知らない誰かの助けなくして子どもが豊かな人生を送ることはできない。

せめて子どもには、何かしてもらったときには「ありがとう」が言える人、相手を不快な思いにしたり、失敗して迷惑をかけたときには「ごめんなさい」が言える人、できれば周囲の人にかわいがられる人に育ってほしい。

このことを直接わが子に言ったことはありませんが、子どもの前でもそれ以外の場面でも、自分自身がこの言葉を数多く発するようになりました。子どもたちは現在成人していますが、私以上に心のこもった2つの言葉を使っているように思います。今思えば、わが家の躑と言え、これに尽きる気がします。

先日、全校集会で、「素直な気持ちで**‘ありがとう’が言える人**は手をあげてください」と言うとおおよそ8割の生徒が手をあげました。次に「素直な気持ちで**‘ごめんなさい’が言える人**は手をあげてください」と言うとき手をあげたのはおおよそ6割の生徒でした。

そして、「**‘ありがとう’と‘ごめんなさい’が言える人は決して弱い人ではない。してもらったことに気づき、自分の行為に責任をもつことができる強い人だと思う。‘ありがとう’と‘ごめんなさい’という言葉は大事にして、中学校を卒業し、社会に出ても信じられ、大切にされてください。**」と伝えました。

